

軟質発泡ウレタン

- 1、用途 ◆軽量充填材
- 2、発泡方法 ◆電気ドリルによるハンド攪拌
(簡易な容器、秤量器、ハンドドリル等でウレタンフォームの成型が可能)
- 3、特徴 ◆成型容易、優れた強度特性、自己接着性等

樹脂物性

		T液	R液
主成分		イソシアネート	ポリオール
重量配合比		28	100
反応性 (20°C 液温)	クリームタイム (s)	17 \pm 3	
	ライズタイム (s)	120 \pm 20	
密度 (kg/m ³)		75 \pm 5	

上記データは保証値ではありません。

使用上のご注意

- ・取扱中は吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように、保護衣、保護手袋、保護眼鏡、有機ガス用防毒マスクなどの適切な保護具を着用して下さい。
- ・保管する場合は必ず容器を密閉し、所定の場所に保管し必要に応じて気相部を窒素パージして下さい。
- ・目に入った場合は、清浄な水で最低15分以上洗眼し、直ちに眼科医の検診を受けて下さい。
- ・皮膚についた場合は多量の石鹼と水または微温湯で洗い流して下さい。
- ・T液（イソシアネート）は容器中に水が入ると二酸化炭素を発生し、破裂の恐れがあります。
- ・原料混合攪拌には2,800R.P.M.程度のドリル、適当な攪拌羽を使用して下さい。
- ・原料混合には注入方法、注入量に適した容器、攪拌羽を使用して下さい。
- ・顔料含有（着色）製品は一定期間保管していると顔料が缶底に沈降している場合がありますので使用前に攪拌等して使用下さい。



竹林化学工業株式会社

東大阪市澁川町3-1-43 TEL06-6721-6165